

NEWS RELEASE

ベトナムの理科教育を担う教員の卵たちが 日本の教育現場を体験

～ 三重大学教育学部が実践する理科教育の取り組みを世界へ ～

- 2月12日(木)～2月18日(水)、ホーチミン市師範大学(ベトナム)から大学生7名、教員1名、計8名を招き、理科教育をテーマとした交流プログラムを行います。
- 理科教員の卵であるベトナムの招へい学生たちが、三重県で実際に行われている理科教育の現場を体験し、子どもたちの能力を最大限に引き出す指導法について思考を深めることが目的です。

【概要】

三重大学は2月12日(木)～2月18日(水)、ホーチミン市師範大学(ベトナム)から大学生7名、教員1名、計8名を招き、理科教育をテーマとした交流プログラムを行います。同大学は教育学部25学科を有するベトナム南部地域最大の教員養成大学で、理科教育に関してはSTEM教育を推進しています。

本学では、理系分野に高い意欲や優れた能力を有する全国の小学5・6年生および中学生を対象とした「ジュニアドクター育成塾(JST)」を運営するなど、理科教育の充実に力をいれて取り組んでいます。本プログラムは、理科教員の卵であるベトナムの招へい学生たちが三重県で行われている理科教育の現場を体験し、子どもたちの能力を最大限に引き出す指導法について思考を深めることを目的とします。

招へい学生たちは、本学にて理科教材開発に関する観察・実験を含む活動を行い、三重県内の小学校の理科の授業を見学します。さらに三重県内のSSH校(スーパーサイエンス・ハイスクール)を訪問して、高校生や教員と意見交換する機会を持ちます。

また、「ジュニアドクター育成塾」の受講生による研究交流会を行います。研究交流会では受講生(県内外に住む小中学生)が英語でプレゼンを行い、招へい学生たちからの質問やコメントに答えます。招へい学生たちはジュニアドクター育成塾の受講生と名古屋市科学館を訪れ、館内の展示物を通した体験型学習も行います。ベトナムの理科教育を担う招へい学生たちの中に本プログラムでの学びが息づき、日本との交流を深化させながら、いつか世界の科学技術イノベーションに貢献する人材になることを期待しています。

本交流プログラムは科学技術振興機構(JST)主催の「国際青少年サイエンス交流事業(さくらサイエンスプログラム)」*に採択されたもので、今回で10年目の節目を迎えました(2021年度はオンライン実施)。現在、ベトナムの理科教育の現場で活躍する過去のプログラム参加者たちが「さくらクラブ」を設立し、ホーチミン市の小中学校や高校で科学啓発活動を行っているのは特筆すべきことです。

つきましては、招へい学生が研修に取り組む様子や、県内小学校の授業を見学する様子、ジュニアドクター育成塾の受講生との研究交流、県内SSH校にて理科に関する活動を通した高校生との交流などを是非ともご取材ください。

*「国際青少年サイエンス交流事業(さくらサイエンスプログラム)」

科学技術分野における日本と海外の青少年の国際交流を推進する、国立研究開発法人科学技術振興機構(JST)の事業です。一般公募プログラムでは大学等の日本の機関が作成する科学技術体験、共同研究、科学技術研修に関する青少年の国際交流計画の実施経費をJSTが支援します。



<https://ssp.jst.go.jp/>

<本件に関するお問合せ>

■本件に関する取材申し込み・お問い合わせ先
三重大学教育学部理科教育講座
國仲寛人 准教授
電話：059-231-9241
Eメール：kuninaka@edu.mie-u.ac.jp

<参考>

【活動レポート】

2023年度活動レポート

https://ssp.jst.go.jp/report/2023/k_vol120.html

2022年度活動レポート

https://ssp.jst.go.jp/report/2022/k_vol028.html



2021年度活動レポート

https://ssp.jst.go.jp/report/2021/k_vol005.html

2021年度



2019年度



2019年度活動レポート

https://ssp.jst.go.jp/report/2019/k_vol162.html

2018年度



2017年度



2017年度活動レポート

https://ssp.jst.go.jp/report/2017/k_vol049.html



2016年度_1



_2



_3



2016年度活動レポート

その1 https://ssp.jst.go.jp/report/2016/k_vol011.html

その2 https://ssp.jst.go.jp/report/2016/k_vol012.html

その3 https://ssp.jst.go.jp/report/2016/k_vol013.html



2015年度活動レポート

その1 https://ssp.jst.go.jp/report/2015/k_vol009.html

その2 https://ssp.jst.go.jp/report/2015/k_vol010.html

2015年度_1

_2

【実施内容】

- 三重大学教育学部での理科教材開発に関する研修
- ジュニアドクター育成塾の受講生との研究交流会と名古屋市科学館訪問
- SSH校(津高等学校、四日市高等学校)訪問
- 三重県内小学校(松阪市立米ノ庄小学校)の理科授業参観と交流会

【研修日程概要(予定)】

2月12日(木) 午前 入国

午後 三重大学交換留学生との日本留学に関する意見交換会(三重大学)

2月13日(金) 午前 ミエル1mmを用いた生物分野の教材開発に関する研修(三重大学)

午後 SSH 津高等学校訪問

2月14日(土) 午前 三重県総合博物館訪問

午後 ジュニアドクター育成塾の塾生との研究交流会(三重大学)

2月15日(日) 午前 名古屋市科学館見学

午後 名古屋市科学館見学

2月16日(月) 午前 国際交流センター訪問後、物理分野の教材開発に関する研修(三重大学)

午後 SSH 四日市高等学校訪問

2月17日(火) 午前 松阪市立米ノ庄小学校理科授業見学

午後 セントレアへ移動

2月18日(水) 午前 帰国